



平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成16年7月26日

上場会社名 株式会社 な と り

（コード番号：2922 東証第一部）

（URL <http://www.natori.co.jp/>）

問合せ先 代表者 代表取締役 名取 小一
社長兼CEO・COO

（TEL：(03)-5390-8111）

責任者 経理部長 小林 眞

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用有無 : 有
（法人税等の計上基準）
法定実効税率をベースとした計算を行っております。
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況（金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	7,659	(8.5)	263	(49.8)	268	(56.2)	153	(83.2)
16年3月期第1四半期	7,062	(7.2)	176	(70.7)	171	(71.4)	83	(75.7)
(参考)16年3月期	29,733		1,034		1,013		551	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第1四半期	11	34	9	90
16年3月期第1四半期	6	20		
(参考)16年3月期	40	18	38	55

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況（金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%	円	銭	
17年3月期第1四半期	23,688		11,580		48.9	853	84	
16年3月期第1四半期	23,536		10,993		46.7	812	17	
(参考)16年3月期	24,991		11,505		46.0	847	78	

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
17年3月期第1四半期	926		11		1,588		155	
16年3月期第1四半期	635		5		1,194		316	
(参考)16年3月期	997		613		423		829	

経営成績（連結）の進捗状況

当第1四半期におけるわが国経済は、民間設備投資と輸出の増加に支えられ、株式市場の好転や企業収益の改善など、景気は緩やかな回復基調が続きました。個人消費にも僅かながら明るい兆しが見えてきましたが、個人所得減少や社会保障費負担増など先行きへの不安感から本格回復には未だ不透明な状況で推移いたしました。

加工食品業界・小売業界におきましても、昨年12月に発生したBSE問題や、本年1月に国内外で感染拡大した鳥インフルエンザ問題等、食品の安全性を巡る諸問題が依然尾を引き低調な状態にあります。

このような状況のもと、なとりグループは成長のための「改革」を最重要課題として掲げ、経営品質向上への諸施策に取り組んでおります。

新商品開発については、商品のライフサイクルが短期化するなか、売上高に占める新商品売上高構成比率30%以上を目標に、水産・畜肉・酪農・農産・惣菜の5製品群に亘り注力いたしております。特に従来の珍味売場の充実に加え、珍味売場以外へのカテゴリーの拡大を課題として、チルドおつまみ・小物菓子・素材菓子・豆菓子等の新商品開発を進め、当第1四半期におきましては、「スーパークリームチーズ鱈」等のチルドおつまみ、「するめスティック」「ビーフジャーキーチップス」等の小物菓子、バナナ・ブルーベリー・パイナップル等のフルーツを素材とした「ナチュラルジュ」シリーズの素材菓子等を発売した結果、新商品開発比率は37.3%となりました。また早稲田大学との産学連携事業として設立した株式会社T.M.Lの低温スチーム加工技術にて「高齢化社会の安心食」として開発した「骨まで食べられる魚」を医療・介護施設向けに販売開始、今後、量販店にも販売を拡大してまいります。低温スチーム加工技術の活用と昨年3月に竣工いたしました食品総合ラボラトリーの戦力化により、引き続き研究開発型企業としての新商品・新市場開発、顧客満足度の高い競争力のある経営に努めてまいります。

当社グループはコンプライアンスを重視した事業活動とコーポレート・ガバナンスのより良い体制づくりについて地道な検討と整備に努めておりますが、当第1四半期におきましては、意思決定の透明化・迅速化、責任の明確化、組織の活性化を図ることを目的に、社外役員を主体とした「経営諮問委員会」の設置、取締役任期2年から1年への変更、本社管理部門への本部制導入、執行役員制度の充実、社外取締役1名から2名への増員を実施いたしました。

これらの諸施策の結果、当第1四半期の売上高は76億59百万円（前期比8.5%増）となり、製品群別売上高の状況は、水産加工品46億14百万円（同12.5%増）、畜肉加工品10億65百万円（同6.2%増）、酪農加工品6億54百万円（同1.1%減）、農産加工品7億61百万円（同0.7%減）、惣菜品ほか5億63百万円（同6.9%増）となりました。いか・練り物・鱈・揚げ物を中心とした水産加工品とサラミ・ビーフジャーキーの畜肉加工品が堅調に売上を伸ばしております。酪農加工品、農産加工品は微減、また惣菜品ほかは、洋風惣菜を扱う子会社(株)なとりデリカと中華惣菜を扱う(株)好好飲茶の増収が貢献しております。

利益面につきましては、増収により売上総利益は24億26百万円（前期比3.9%増）、販売費及び一般管理費は引き続き全社コスト削減に努め21億62百万円（同0.2%増）となり、その結果営業利益は2億63百万円（同49.8%増）、経常利益は2

億 6 8 百万円 (同 5 6 . 2 % 増)、四半期純利益は 1 億 5 3 百万円 (同 8 3 . 2 % 増) と
なりました。

財政状態 (連結) の変動状況

当第 1 四半期末の連結総資産は 2 3 6 億 8 8 百万円と前期比 1 億 5 1 百万円増加いた
しました。その主な要因は売上高増加に伴う営業債権、債務の増加によるものです。な
お昨年 1 2 月にアルパイン円貨建転換社債型新株予約権付社債を発行し 1 5 億円調達、
具体的資金需要が発生するまで、長期・短期借入金返済に充当しております。結果、株
主資本比率は前期比 2 . 2 % 増加し 4 8 . 9 % となりました。

連結キャッシュ・フローの状況

営業活動の結果得られた資金は、9 億 2 6 百万円 (前期比 2 億 9 0 百万円増) とな
りました。税金等調整前四半期純利益が前期比 9 6 百万円増加し、売上債権・たな卸資産・
仕入債務等運転資本で前期比 8 6 百万円増加したことによります。

投資活動の結果使用した資金は、1 1 百万円となりました。当第 1 四半期には多額の
投資活動はおこなっておりません。

財務活動の結果使用した資金は、1 5 億 8 8 百万円となりました。長期・短期借入金
を 1 5 億 3 3 百万円返済し、配当金 5 4 百万円を支払っております。

以上の結果、現金及び現金同等物は、期首残高より 6 億 7 4 百万円減少し、当第 1 四
半期末残高は 1 億 5 5 百万円となりました。

3 . 平成 1 7 年 3 月期の連結業績予想 (平成 1 6 年 4 月 1 日 ~ 平成 1 7 年 3 月 3 1 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	15,100	740	400
通 期	31,200	1,650	900

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 66 円 36 銭

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響
を与える不確実な要因に係る仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な
要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想

当第 1 四半期を終えた時点での見通しは、売上高につきましては、当初の計画通り順
調に推移しており、特に夏場の商戦に向けて投入しました「極辛シリーズ」等、引き続
き新商品の投入と拡販推進に努めてまいります。

利益面につきましては、当初の計画を下回っております。その要因は、低粗利で価格
競争の激しい水産加工品売上高の増加や想定以上の小袋・個包装商品の好調に伴うコス
ト増等による売上総利益率の低下であります。国内から中国加工への一層のシフト及び
高付加価値商品の拡販に努め、利益率の改善を図ってまいります。

なお、平成 1 6 年 5 月 7 日公表の中間及び通期業績予想に変更はございません。

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	830,480	908,953	78,473	8.6	1,277,922
2. 受取手形及び売掛金	4,241,422	4,023,197	218,225	5.4	4,475,252
3. たな卸資産	4,507,863	4,306,460	201,402	4.7	5,041,318
4. その他	288,968	307,066	18,098	5.9	300,468
流動資産合計	9,868,734	9,545,678	323,056	3.4	11,094,961
固定資産					
1. 有形固定資産	11,999,398	12,428,204	428,806	3.5	12,050,246
2. 無形固定資産	124,762	111,005	13,756	12.4	126,738
3. 投資その他の資産	1,695,470	1,451,760	243,709	16.8	1,719,852
固定資産合計	13,819,631	13,990,970	171,339	1.2	13,896,837
資産合計	23,688,366	23,536,649	151,716	0.6	24,991,799
(負債の部)					
流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	2,831,844	2,414,026	417,818	17.3	2,601,536
2. 短期借入金	3,153,709	4,097,223	943,514	23.0	4,325,000
3. 一年以内に返済予定の 長期借入金	470,948	1,411,747	940,799	66.6	480,548
4. 一年以内に償還 予定の社債	100,000	-	100,000	-	100,000
5. 未払法人税等	113,724	89,404	24,320	27.2	102,903
6. 設備支払手形	-	404,843	404,843	-	-
7. その他	1,120,214	1,109,962	10,251	0.9	1,451,778
流動負債合計	7,790,440	9,527,207	1,736,766	18.2	9,061,766
固定負債					
1. 社債	-	100,000	100,000	-	-
2. 新株予約権付社債	1,480,000	-	1,480,000	-	1,480,000
3. 長期借入金	1,338,894	1,517,002	178,108	11.7	1,449,431
4. その他	1,340,436	1,229,342	111,093	9.0	1,335,276
固定負債合計	4,159,330	2,846,344	1,312,985	46.1	4,264,707
負債合計	11,949,770	12,373,551	423,781	3.4	13,326,473
(少数株主持分)					
少数株主持分	158,474	169,390	10,916	6.4	159,689
(資本の部)					
資本金	1,235,125	1,225,125	10,000	0.8	1,235,125
資本剰余金	1,550,923	1,540,923	10,000	0.6	1,550,923
利益剰余金	8,728,151	8,249,868	478,282	5.8	8,649,846
その他有価証券評価差額金	67,193	21,343	88,537	-	70,906
自己株式	1,272	866	405	46.8	1,165
資本合計	11,580,121	10,993,706	586,414	5.3	11,505,635
負債、少数株主持分及び資本合計	23,688,366	23,536,649	151,716	0.6	24,991,799

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	7,659,759	7,062,143	597,616	8.5	29,733,875
売上原価	5,233,022	4,726,850	506,171	10.7	19,712,208
売上総利益	2,426,736	2,335,292	91,444	3.9	10,021,666
販売費及び一般管理費	2,162,815	2,159,112	3,703	0.2	8,986,727
営業利益	263,921	176,180	87,740	49.8	1,034,939
営業外収益					
1. 受取賃料	14,112	14,969	857	5.7	53,682
2. その他	11,678	7,482	4,195	56.1	57,685
営業外収益合計	25,790	22,451	3,338	14.9	111,368
営業外費用					
1. 支払利息	14,582	19,799	5,216	26.3	68,650
2. その他	7,109	7,204	94	1.3	64,264
営業外費用合計	21,692	27,003	5,311	19.7	132,915
経常利益	268,018	171,628	96,390	56.2	1,013,392
特別利益					
1. 過年度受取保険配当金	-	-	-	-	13,715
2. 地域雇用奨励金	-	-	-	-	7,500
特別利益合計	-	-	-	-	21,215
特別損失					
1. 固定資産除却損	-	447	447	-	5,111
特別損失合計	-	447	447	-	5,111
税金等調整前四半期(当期)純利益	268,018	171,180	96,837	56.6	1,029,496
調整後法人税等	113,724	89,403	24,321	27.2	477,192
少数株主利益	476	2,176	2,653	-	690
四半期(当期)純利益	153,817	83,954	69,863	83.2	551,613

3 . 四半期連結剰余金計算書

(単位 : 千円)

	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	(参 考) 平成16年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高	1,550,923	1,540,923	1,540,923
資本剰余金増加高	-	-	10,000
社債の転換による新株の発行	-	-	10,000
資本剰余金減少高	-	-	-
資本剰余金四半期末(期末)残高	1,550,923	1,540,923	1,550,923
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高	8,649,846	8,244,596	8,244,596
利益剰余金増加高	153,817	83,954	551,613
四半期(当期)純利益	153,817	83,954	551,613
利益剰余金減少高	75,512	78,682	146,363
1. 配 当 金	67,812	67,682	135,363
2. 取 締 役 賞 与	7,700	11,000	11,000
利益剰余金四半期末(期末)残高	8,728,151	8,249,868	8,649,846

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	(参考) 平成16年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
・ 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	268,018	171,180	1,029,496
2. 減価償却費	159,421	172,063	725,904
3. 受取利息及び受取配当金	4,361	1,475	4,642
4. 支払利息	14,582	19,799	68,650
5. 売上債権の減少額	233,849	488,698	27,385
6. たな卸資産の増加額	-	-	188,151
7. たな卸資産の減少額	528,215	546,684	-
8. 仕入債務の増加額	124,825	-	-
9. 仕入債務の減少額	-	234,797	35,325
10. 未払消費税等の増加額	4,027	119,324	118,101
11. 役員賞与の支払額	7,700	9,900	9,900
12. その他	287,554	266,808	2,576
小 計	1,033,325	1,004,769	1,734,095
13. 利息及び配当金の受取額	4,385	1,495	4,637
14. 利息の支払額	9,634	14,814	63,998
15. 法人税等の支払額	101,695	355,655	677,462
営業活動によるキャッシュ・フロー	926,381	635,795	997,272
・ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 定期性預金の払出しによる収入	15,000	20,000	9,998
2. 有形固定資産の取得による支出	18,646	1,597	572,668
3. 投資有価証券の取得による支出	7,910	9,574	29,762
4. その他	1	3,300	21,543
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,558	5,527	613,975
・ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の減少額	1,413,000	1,025,000	643,000
2. 長期借入金の減少額	120,137	111,650	1,110,420
3. 新株予約権付社債の発行による収入	-	-	1,466,313
4. 自己株式の取得による支出	106	122	420
5. 親会社による配当金の支払額	54,038	57,425	135,453
6. 少数株主への配当金の支払額	1,692	737	737
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,588,974	1,194,935	423,717
・ 現金及び現金同等物の減少額	674,151	553,612	40,421
・ 現金及び現金同等物期首残高	829,594	870,016	870,016
・ 現金及び現金同等物四半期末(期末)残高	155,443	316,403	829,594

5. 四半期財務情報作成のための基本となる事項

当社は、中間（連結）財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続を採用しております。

（法人税等の計上基準）

法定実効税率を基礎として実際の税負担額を試算のうえ、調整後法人税として計上しております。

6. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当社及び連結子会社は、主に食品加工品事業を主な事業内容としており、当第1四半期における当該事業区分の連結売上高及び営業利益は、いずれも全セグメントに占める割合が90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第1四半期において本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

7. 販売の状況

販売実績

（単位：千円、端数切捨て）

区 分	当四半期累計 (平成17年3月期第1四半期)		前年同四半期累計 (平成16年3月期第1四半期)		前連結会計年度 (平成16年3月期)
	金 額	前年同 四半期比	金 額	前年同 四半期比	金 額
水産加工製品	4,614,596	12.5	4,102,918	5.5	17,238,709
畜肉加工製品	1,065,953	6.2	1,004,105	9.5	4,323,372
酪農加工製品	654,713	1.1	661,988	2.5	2,720,384
農産加工製品	761,409	0.7	766,618	28.1	3,035,073
惣菜製品 他	563,084	6.9	526,511	12.9	2,416,334
合 計	7,659,759	8.5	7,062,143	7.2	29,733,875

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

8. その他

該当事項はありません。